平成23年度中堅実務者研修会アンケートの集計結果

1. 平成23年度中堅実務者研修会

開催日時 平成23年9月15日(木)9月16日(金)

場 所 ウインクあいち 908 号室

出席者 14名

アンケート回答数 14件(回答率100%)

プログラム 以下の通り

1日目 9月15日

| 時間 | 内 容 | 講師 |
|-------------|----------------------|-------------------------|
| 13:30~14:50 | 「サンプリングにおける精度管理」(講義) | 社団法人 愛知県薬剤師会 長尾 隆宏 氏 |
| 15:00~16:40 | 「機器分析の精度管理」(講義) | 株式会社 環境科学研究所 牧原 大 氏 |

2日目 9月16日

| 時 間 | 内 容 | 講師 |
|-------------|------------------------------|---------------------------|
| 9:20~10:50 | 「環境分析における精度管理」(講義) | 一般財団法人 東海技術センター 菊谷 彰 氏 |
| 11:00~12:00 | -1「基本統計量」(講義) | 株式会社 東海分析化学研究所 |
| 13:00~14:10 | -2「基本統計量」(演習) | 夏目 訓良 氏 |
| 14:20~16:30 | 「検定・分散分析と不確かさの検出」 (講義・演習) | 株式会社 ユニケミー 五十嵐 克己 氏 |

2.アンケート質問票

別紙1にアンケート質問票を示す。選択肢の番号と理由を記入し8つの質問に回答するよう求めた。

3.アンケートの回答

アンケートを集計した結果を別紙 2 に示す。回答の 71% (10 件) に、意見や要望等が記入されていた。残りは、選択肢だけの回答であった。

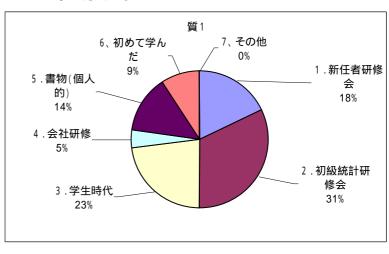
以下に質問毎の概要を示す。

3.1 質1 精度管理や統計に関し、これまでにどのような方法で学んだことがありますか?

(複数回答可)

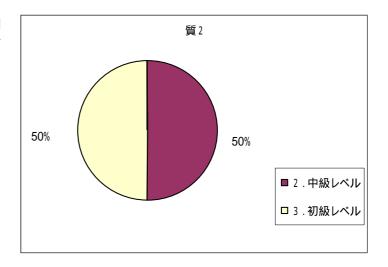
愛環協の研修会で学んだとの回答は、 新任者研修会 18% (4名) 初級統計研修 会 34% (7名)であり、両方の研修会で 学んだとの回答は2名であった。

会社の研修で学んだとの回答は、1名だけであり、他は学生時代23%(5名)個人的に書物14%(3名)であった。また、今回の研修会で精度管理や統計を初めて学んだとの回答は2名であった。



3.2 質2 Excel の操作について

中級レベル (一般的によく使う操作は問 題なくできる)、初級レベル(基本的な操作 は理解している)であるとの回答が各50% (7名) ずつであった。



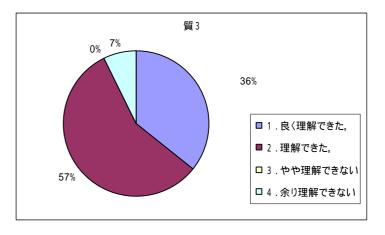
3.3 質3 サンプリングにおける精度管理(講義)

「良く理解できた」との回答が 36% (5 名)「理解できた」は57%(8名)あり、 両方で93%であった。

「良く理解できた」の理由として、

- ・ 現場でサンプリングをする際に注意す ることが、何故そこに注意するかの 理由がよくわかった
- ・ 普段接している試料と比較するこ とができた

という回答があった。



3.4 質4 機器分析における精度管理(講義)

「よく理解できた」「理解できた」との 回答は各36%(5名)あり、両方で72%で あった。

その理由として、

・ 機器分析及び JIS の考え方がよく 理解できた

という回答があった。

一方、「やや理解できなかった」21%

(3名)「余り理解できなかった」7%

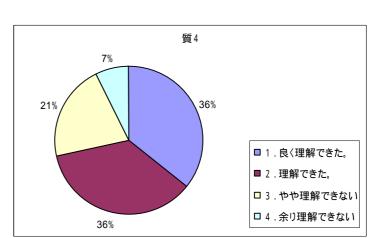
(1名) との回答があった。

その理由として、

分析はやったことがないので具体

的なことは分からなかったが、コンタミの防止や再現性に力を入れないといけないと思った

・ ICP、GC-MS などはまだ見学ぐらいしか経験がなく、今後も勉強が必要と感じました という回答があった。4名の方の業務経験は、1~3年であった。



3.5 質5 環境分析における精度管理(講義)

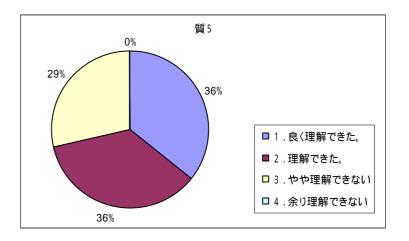
「よく理解できた」、「理解できた」と の回答は各36%(5名)あり、両方で72% であった。

その理由として、

- ・ 精度管理の方法、その重要性が よく理解できた
- ・ 自分自身が携わっている分析へ の責任を考えさせられました

という回答であった。

一方、「やや理解できなかった」は 29% (4名) があったが、その理由に ついては回答がなかった。



3.6 質6 基本統計量(講義・演習)

「よく理解できた」14%(2名)「理解できた」51%(7名)との回答であった。 その理由として、

- ・ 統計計算の実習がよい
- ・ 統計の基本的な考え方とその方法 について理解できた機器分析及び JISの考え方がよく理解できた

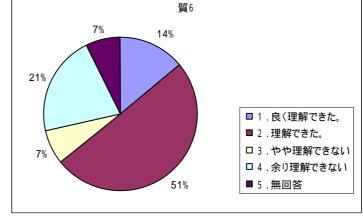
という回答であった。

一方、「やや理解できなかった」7% (1名)「余り理解できなかった」 21%(3名)との回答があった。

その理油として、

・ 演習の時にどこに何を入力するのかをはっきり伝えてほしかったですという回答であった。

また、理解はできたが、「演習問題をやる時間がもう少しほしかった」との回答があった。 無回答の方が1名であった。



3.7 質7 検定・分散分析と不確かさの検出(講義・演習)

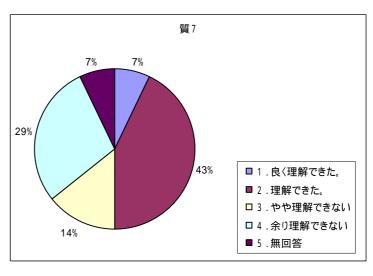
「よく理解できた」7%(1名)「理解 できた」43%(6名)との回答であった。 その理由として、

- ・ 普段の分析にもさまざまな不確 かさがあるのだと分かった
- 理解があいまいだった不確かさ についての解説があり、なるほ どと思った

という回答があった。

一方、「やや理解できなかった」14% (2名)「余り理解できなかった」29% (4名)との回答があった。

その理由として、



- 不確かさのあたりがよくわからなかったです
- ・ 演習の時にどこに何を入力するのかをはっきり伝えてほしかったです

という回答があった。

無回答の方が1名であった。

3.8 質8 その他、研修会に対する意見、要望等

3名の方から、意見、要望が出された。

大まかには、「研修がよかった」、「今後の業務に活かしたい」という意見と、「内容が多く時間が足りない」という改善要望であった。

4.演習問題

1) Zスコアー(夏目講師)

演習の得点結果から5段階の評価レベル分けを行った。

半数の方(7名)は、概ね理解しているレベル以上であった。

14 名中、平成23 年度の初級統計研修会に参加された4 名の内、レベル5 が2 名、レベル2 が2 名であった。

| 評価 | 該当者 |
|-----------------|-----|
| レベル5(十分に理解している) | 3名 |
| レベル4 | 3名 |
| レベル3(概ね理解している) | 1名 |
| レベル2 | 5名 |
| レベル1 (理解不足) | 2名 |

2) t 検定(五十嵐講師)

演習の得点結果は、以下の通りであった。

不正解の理由としては、

「t検定」と「F検定」の適用が不適切

「二つの対応のない測定 (等分散仮定)」とすべきであるが、適用が適切でない

自由度()の計算が不適切

であった。

| 得 点 | 該当者 | |
|-------|-----|--|
| 10 点 | 4名 | |
| 5点 | 0名 | |
| 点 0 点 | 10名 | |

3)不確かさ(五十嵐講師)

演習の得点結果は、以下の通りであった。

不正解の理由としては、「不確かさで、「矩形分布」と「三角分布」の適用が違う」ということであった。

| 得 点 | 該当者 | |
|------|-----|--|
| 10 点 | 5名 | |
| 5点 | 4名 | |
| 0点 | 5名 | |

5.研修会まとめ

- 1)プログラム は、13名の方が「理解できた」と回答していた。
- 2) プログラム 、 は、10名の方が「理解できた」と回答していた。
- 3)プログラム は、9名の方が「理解できた」と回答していた。 演習問題では、「概ね理解している」と評価できたのは7名の方であった。
- 4) プログラム は、「理解できなかった」と回答した方が他の演題より少し多かった。 これは、演習問題の解答、得点にも結果として表れていた。
- 5)プログラム 、 の演習は、総合的に演習内容に対して時間が足りないとの意見があった。

備考)「良く理解できた」と「理解できた」を「理解できた」とした。 「やや理解できない」と「余り理解できない」を「理解できなかった」とした。

平成23年度 中堅実務者研修会アンケート

経験年数 年〔男・女〕

| | | | 経験年数 | 年〔男・女〕 |
|----------|--|--|--|--------|
| 質問事項 | | 回 答 ・該当する番号に 印をつけてください。 ・また、理由を具体的に記述してください。 | | |
| 質 | 精度管理や統計に関し、これまでにどのような方法で学んだことがありますか? (複数回答可) | 1.愛環協の新任者研修会で学んだことがある 2.愛環協の初級統計研修会で学んだことがある 3.学生時代に学んだことがある 4.会社で研修を受けたことがある 5.書物を通して個人的に勉強したことがある 6、今回、初めて学んだ 7、その他【具体的に】 【 | | |
| 質 2 | Excel の操作につい て | 2.中級レベル(一般的 | ていの機能は理解し、操作 的によく使う操作は問題な 的な操作は理解している) 用したことがない | • |
| 質 3 | 演題 サンプリングに おける精度管理(講義) | 1.良く理解できた。 2.理解できた。 3.やや理解できない 4.余り理解できない | 【具体的に】 | |
| 質 4 | 演題 機器分析における精度管理(講義) | 1.良く理解できた 2.理解できた。 3.やや理解できない 4.余り理解できない | 【具体的に】 | |
| 質 5 | 演題 環境分析におけ る精度管理(講義) | 1.良く理解できた 2.理解できた。 3.やや理解できない 4.余り理解できない | 【具体的に】 | |
| 質 6 | 演題 基本統計量(講 義・演習) | 1.良く理解できた 2.理解できた。 3.やや理解できない 4.余り理解できない | 【具体的に】 | |
| 質 7 | 演題 検定・分散分析 と不確かさの検出(講 義・演習) | 1.良く理解できた 2.理解できた。 3.やや理解できない 4.余り理解できない | 【具体的に】 | |
| 質 8 | その他、研修会に対する意見、要望等 | 【具体的に】 | | |

ご協力ありがとうございました。